

欧州eIDAS規則に基づく 適格eシールの利用について

2020年5月27日

一般財団法人日本情報経済社会推進協会

The logo for JIPDEC (Japan Information Economics Society) features the acronym "JIPDEC" in a bold, black, sans-serif font. A small red dot is positioned above the letter "I".

eIDAS規則に基づく適格eシールの使用を開始

- 一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）は、eIDAS規則に基づく適格eシール（qualified electronic seal）の使用を開始しました。
- 適格eシールが付与されたJIPDECの電子文書は、間違いなくJIPDECによって作成されたことと、作成後に改ざんされていないことが担保され、かつ、EU域内での法的効力を有します。
- 適格eシールのサービスは、トラストサービスを国際的に展開するGMOグローバルサイン株式会社が、日本国内で初めて提供したものです。
- 見積書や請求書などの帳票類、IR、プレスリリース等々に使用されることで、電子文書の健全な普及が期待できます。
- また、テレワーク中に出社して社印を押印する必要性が小さくなる可能性など、勤務体制の変化に応じた事務手続きの効率化も期待されます。

Trusted List Browser

Tool to browse the national eIDAS Trusted Lists and the EU List of eIDAS Trusted Lists (LOTL).

European Commission > CEF Digital > eSignature > Trusted List Browser > Belgium > Trust service provider > Trust service

GlobalSign NV/SA

 **GlobalSign Qualified CA 1**

Detailed information

Type identifier

<http://uri.etsi.org/TrstSvc/Svctype/CA/QC>

Service name

En: GlobalSign Qualified CA 1

Current status

<http://uri.etsi.org/TrstSvc/TrustedList/Svcstatus/granted>

Starting date & time

2018-10-11 09:00:00

適格eシール証明書取得までの流れー 1

※適格eシール用適格証明書を適格eシール証明書と略記する。

申込者(JIPDEC)

(1)申込書作成

- 弁護士による申込者の身元及び申込権限の確認
⇒適格eシール証明書発行申込書へ確認済サイン
<法人実在性確認及び本人確認資料（原本）>
- ①登記簿謄本（法人）
 - ②写真付き公的身分証明書（役員個人）
 - ③金融機関のキャッシュカード、クレジットカードの明細書など（役員個人）
 - ④公共料金請求書、納税証明書など（役員個人）

(2)適格eシール証明書発行申込

- ・申込書（申込者・弁護士サイン済）
- ・本人確認資料②～④（PDF）
- ・発行用パスワード（Web上で設定）

Web申込

トラストサービスプロバイダー (GMOグローバルサイン)

(3)実在性確認等審査

- ・弁護士への確認

(4)発行承認及び通知

- ・発行承認通知（発行用URL付）

・USBトークン受領(※  QSCD)

メール

郵送

・USBトークン送付(※  QSCD)

※USBトークンはeIDAS規則に基づくQSCDに適合した装置。
Qualified electronic Signature/ Seal Creation Device

適格eシール証明書取得までの流れー2

申請者(JIPDEC)

(5)適格eシール証明書の取得

※承認通知に記載のURLへアクセス
以下①～⑥はWebサーバとの間で実施

- ①発行対象者の特定
 - ・URLはオーダーごとにユニーク
 - ・(2)で設定したパスワードを入力
- ②  QSCD にパスワードを設定
- ③ 鍵ペア生成( QSCD 内で生成・保管)
- ④ 適格eシール証明書発行要求
- ⑤ 適格eシール証明書発行
- ⑥ 適格eシール証明書保管 ( QSCD 内)

トラストサービスプロバイダー (GMOグローバルサイン)

公開鍵 → ⑤ 適格eシール証明書発行

← 適格eシール証明書

一部の請求書(PDF)から適格eシール付与開始

The screenshot shows a PDF viewer interface. At the top, there is a toolbar with various icons. Below the toolbar, a status bar indicates the sender: "JIPDEC <kcode@jipdec.or.jp>, JIPDEC によって証明されており、証明書が GlobalSign Qualified CA 1 によって発行されています。" A "署名パネル" (Signature Panel) button is visible in the top right. The main content area displays a form titled "請求書" (Invoice) with fields for "株式会社" (Company Name), "〒106-0000" (Postal Code), and "件名" (Subject). A text box contains the instruction: "下記の通りご請求申し上げます。" (Please request as follows.) Below this is a table with one row: "今回御請求額 (円)" (This time's request amount in Yen). A dialog box is open, showing details for "GlobalSign Qualified CA 1" and "JIPDEC <kcode@jipdec.or.jp>". The dialog has tabs for "概要" (Overview), "詳細" (Details), "失効" (Revocation), "信頼" (Trust), "ポリシー" (Policy), and "法律上の注意事項" (Legal Notes). The "概要" tab is active, showing the issuer "JIPDEC <kcode@jipdec.or.jp>", the issuer "JIPDEC", the issuer type "GlobalSign Qualified CA 1", and the issuer organization "GlobalSign nv-sa". It also shows the validity period from "2019/12/20 01:15:27 +09'00'" to "2020/12/20 01:15:27 +09'00'" and the key usage "否認防止、Acrobat 認証文書、文書の署名" (Non-repudiation, Acrobat authentication documents, document signing). A note states: "この証明書は、EU 規則 910/2014 Annex III に従って認定されています" (This certificate is certified according to EU Regulation 910/2014 Annex III). Another note says: "この証明書に関連する秘密鍵は、QSCD (Qualified Seal Creation Device) にあります" (The private key associated with this certificate is in a QSCD (Qualified Seal Creation Device)). A "書き出し(X)..." (Export(X)...) button is at the bottom right of the dialog. A blue arrow points from the text below to the "秘密鍵" (private key) note in the dialog.

請求書のPDFファイルに表示される適格eシール

請求書

株式会社 殿 〒106-0000

下記の通りご請求申し上げます。

今回御請求額 (円)

件名

この証明書は、EU 規則 910/2014 Annex III に従って認定されています

この証明書に関連する秘密鍵は、QSCD (Qualified Seal Creation Device) にあります

GlobalSign Qualified CA 1

JIPDEC <kcode@jipdec.or.jp>

概要 詳細 失効 信頼 ポリシー 法律上の注意事項

JIPDEC <kcode@jipdec.or.jp>

JIPDEC

発行者: GlobalSign Qualified CA 1

GlobalSign nv-sa

有効期間の開始: 2019/12/20 01:15:27 +09'00'

有効期間の終了: 2020/12/20 01:15:27 +09'00'

鍵の使用法: 否認防止、Acrobat 認証文書、文書の署名

書き出し(X)...

選択した証明書パスは有効です。

適格トラストサービスのEUトラストマーク



この証明書は、EU規則910/2014 Annex III に従って認定されています。
この証明書に関連する秘密鍵は、QSCD (Qualified Seal Creation Device) にあります

適格eシール付与の流れ

■ 適格eシールを付与する流れ



①付与対象PDF
ファイル



②USBトークン(QSCD)
をPCに挿入



③Acrobat のツール／証
明書／証明（不可視署
名）を選択

④適格eシールを
選択



⑥eシール付与

JIPDECの作成文書であることを、
QTSP発行の電子証明書で明示。



⑤適格eシールを行う
パスワードを入力